

平成17年2月10日

伊藤忠商事株式会社
株式会社オリントコーポレーション

伊藤忠商事のオリントコーポレーションへの戦略的資本参画 および業務提携について

- 商社として初のリテール金融分野への大規模本格参入 -

この度、伊藤忠商事株式会社(代表取締役社長 小林栄三)は、株式会社オリントコーポレーション(代表取締役社長 上西郁夫)に資本参画するとともに、今後、包括的な業務提携を進めていくことについて合意しました。

合意の内容

資本参画

伊藤忠商事は、オリントコーポレーションの普通株式を約21%取得し、筆頭株主になるとともに、みずほコーポレート銀行より優先株式を購入します。
これらの投資総額は約700億円です。

業務提携

伊藤忠商事グループの多業種にわたる企画・開発力および商品・サービスを結集し、オリントコーポレーションの60万店におよぶ加盟店ネットワーク・2,300万人の顧客に新たな機能を提供することで、両社のリテール戦略を飛躍的に発展させることを目指します。

1. 提携の背景

伊藤忠商事は、「生活消費関連」事業を Attractive & Powerful 戦略の最重点分野と位置付け、リテール関連事業に経営資源を集中的に投入しております。
金融分野においても、商社として早い段階からカード会社やローン会社との提携を通じてノウハウを蓄積するなど、リテール金融分野で先進的な地位を築いて参りました。

一方、オリントコーポレーションは、総資産約4兆円のリテール金融業界を代表する企業であり、オートローンや個品割賦の分野で圧倒的なシェアを占め、その集客力をクレジットカードなどの商品に拡大するという優れたビジネスモデルを有しています。

更に、昨年7月、みずほ銀行と包括業務提携を実施し、みずほフィナンシャルグループのリテール戦略における中核企業として位置付けられております。

経営面においても、今期中に減損会計の早期適用などにより財務基盤整備も完了し、来期の当期利益は535億円に達する見通しです。また、「事業モデルの進化」「アライアンスの徹底活用」「資本政策」「企業体質の更なる強化」を骨子とする中期経営計画を策定しており、今まさに「攻めの営業戦略」への転換を加速させております。

今回の戦略的資本参画および業務提携は、メガバンクを中心とした業界再編およびオリエントコーポレーションの攻めの経営への戦略転換という大きな変化を好機として捉えたものです。これにより、伊藤忠商事は商社としてはじめて、新たな収益源としてリテール金融業界のリーディングカンパニーに資本参画することとなり、伊藤忠商事の同分野への取り組み規模は飛躍的に拡大します。

伊藤忠商事は、オリエントコーポレーションが商社 銀行を含めた 3業態の連携による相乗効果を最大限発揮し、高い競争力を確保するために全社総力を挙げたサポートを行い、リテール金融業界の中で確固とした地位を確立して行く戦略です。

2. 資本提携の内容

伊藤忠商事は以下によりオリエントコーポレーションの普通株式を約 21%取得し、筆頭株主として同社の経営に参画します。また、みずほコーポレート銀行より、優先株式(額面 200億円)を購入いたします。これらの投資総額は約 700億円です。

(1) 第三者割当増資引受(発行済株式総数の 10.4%)

普通株式 : 86,210 千株

購入価格 : 243 億円

(2) 発行済み株式取得(発行済株式総数の 10.6%)

普通株式 : 87,950 千株

購入価格 : 約 240 億円

(3) 優先株式取得

種類 : A 種優先株式

株数 : 40,000 千株

額面価格 : 200 億円

(2)、(3)は保有銀行等より買い受けます。尚、当該優先株の普通株への転換方法及び時期については現時点では決定しておりません。

日程 : 2 月 10 日 発行済み株式取得契約締結並びに優先株式取得に関わる契約締結

3 月下旬 優先株式取得に関わる譲渡代金払い込み(予定)

4 月上旬 発行済み株式取得に関わる譲渡代金払い込み(予定)

第三者割当増資引受代金払い込み(予定)

これらにより、オリエントコーポレーションの資本政策は更に強化され、当社を含めた主要株主間の連携を基礎に、安定した経営基盤を確立します。

3. 業務提携の内容

伊藤忠商事とオリエントコーポレーションは、培ってきたブランド・ノウハウ・機能を融合することで、加盟店・お客様に優れたサービスを共同で提供し、それぞれの企業価値を高めてまいります。業務提携の具体的な内容・方法は、合同のプロジェクトチームを立ち上げ、今後検討してまいります。

加盟店への機能提供

オリエントコーポレーションは、加盟店を経由した個人向け金融商品提供という『B to B to C』のビジネスモデルを構築しています。このモデルを拡大するカギとなる加盟店を中心に、伊藤忠商事の『B to B』分野における総合力を活かした機能を提供し、オリエントコーポレーションの営業基盤をさらに強化してまいります。

(i) 加盟店のさまざまな経営課題に対する支援

伊藤忠商事は、その総合力を活かし、全社的に中小企業支援の基盤を強化しており、特に小売業へのワンストップサービスとして「リテールプラットフォーム」を提供しています。

オリエントコーポレーションの加盟店が抱える課題に対して最適なソリューションを提供することでオリエントコーポレーションの加盟店支援機能の差別化を実現します。

(ii) 加盟店の資金ニーズに対応する金融商品提供

伊藤忠商事は、グループ企業を通じて「中小企業向け複合的金融サービス」を提供しております。

オリエントコーポレーションの加盟店の資金ニーズに対応し、流動資産担保金融・ファクタリング・ビジネスローン等、さまざまな金融商品を提供することで、加盟店のビジネス拡大によるオリエントコーポレーションのネットワーク強化に貢献していきます。

お客様へのサービス

伊藤忠グループの多岐にわたる商品・サービスをオリエントコーポレーションの2,300万人のお客様にご紹介することで、お客様の満足度を高めるとともに、伊藤忠グループの販売機会の拡大を実現します。

新規事業展開

オリエントコーポレーションは、中古車市場を拡大・整備するためにオークションや情報誌の発行を行うなど、オートローンでの高いシェアを背景にした独自性の高いノウハウを確立しています。このノウハウを活用し、国内および伊藤忠商事が強みを持つ中国をはじめとしたアジア地域での共同事業展開につなげることを検討してまいります。

また、自動車以外の分野でも、両者のノウハウを活かした新規事業展開の検討を進めます。

以上

会社概要

伊藤忠商事株式会社

- (1) 会社名 : 伊藤忠商事株式会社
- (2) 所在地 : 東京都港区北青山2丁目5番1号
- (3) 設立日 : 昭和24年12月1日
- (4) 資本金 : 2,022億4,100万円
- (5) 従業員数(単体) : 4,163名
- (6) 当期純損益(単体) : 100,691百万円(平成16年3月期)

株式会社オリエントコーポレーション

- (1) 会社名 : 株式会社オリエントコーポレーション
- (2) 所在地 : 東京都千代田区麹町5丁目2番地1
- (3) 設立日 : 昭和26年3月15日
- (4) 資本金 : 2,080億4,730万円(平成16年12月末現在)
- (5) 従業員数(単体) : 3,599名
- (6) 当期純損益(単体) : 25,847百万円(平成16年3月期)